

(参考) 成果発表会における審査基準

審査基準 (100点)

分野	項目	配点
発表のまとめ方 (10点)	発表の構成・見栄はどうか(分かりやすい内容か)。	5点
	写真や図、グラフ、イラスト・模型・シミュレーターなど提案内容を容易に理解できる工夫があるか。	5点
地域の理解 (15点)	指標や調査結果も活用するなど、対象地域・対象組織の課題や特性について適切に理解しているか。	10点
	企画提案の内容や前提知識について偏向はないか。	5点
提案内容 (30点)	青森市中心市街地の資源を活かした提案であるか。	10点
	論理性がある提案か。	5点
	提示する課題の解決に資する提案か。	5点
	メッセージ性がある提案であるか。	10点
提案具体性 (10点)	スケジュールなど提案の実現の可能性および具体性はあるか。	5点
	施策実施による期待される成果について、具体的かつ適切に示されているか。	5点
提案の将来性 (20点)	イベントや事業の実施で完結しない、課題解決に有効な仕組みの構築につながる提案か。	10点
	多様な主体と共に取り組むことで創発が生まれ、社会の新しい価値の提案や創造につながることを期待できる提案か。	10点
特別項目 (15点)	「新しいまちづくり」という今年度のテーマを踏まえ、これまでの青森市のまちづくりの流れを整理したうえで、時代や社会の潮流を的確に捉えた内容となっているか。	10点
	提案する企画・事業のプロトタイプをつくって実践をするなど、すでに実証実験や試行を行ったうえでの提案か。	5点